

ふくさき

議会だより

第133号

平成27年
2月5日

兵庫県福崎町議会

12月定例会 … 2
委員会報告 … 6
一般質問 … 9

第5次総合計画基本構想及び基本計画決まる

～住んで、学んで、働いて 未来につながる福崎～

12月定例会は12月5日に招集され、19日まで15日間の会期で開かれました。今定例会では、福崎町第5次総合計画基本構想及び基本計画をはじめ平成26年度一般会計補正予算などの議案を審議しました。

第5次総合計画を審議

今後10年間のまちづくりを進めていくための指針となる総合計画が決まりました。総合計画は、まちづくりを進めていくための基本理念や目標を示すものです。町は議会の議決を経て、総合的かつ計画的な行政運営を図るための総合計画を定めることになっています。

議員 第4次総合計画（サルビアプラン）の達成状況は、
企画財政課長 第4次総合計画の中で一番達成できなかったことは、基本構想到掲げる将来人口についてです。2万1千人、2万2千人を目標にしていましたが、22年度の国勢調査では1万9830人でした。この原因は、地元大学生の減少、不景気による影響などと考えています。

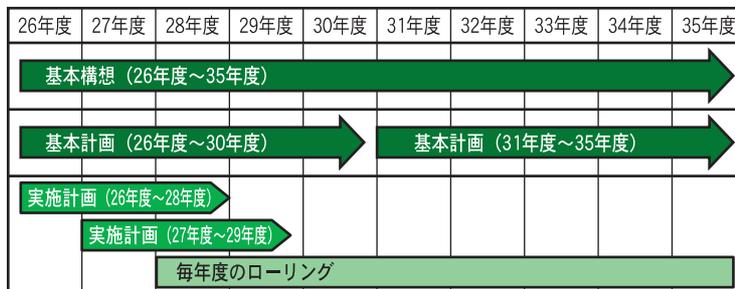
議員 基本計画だけでは、具体的な内容が分かりにくいがどうか。
企画財政課長 基本計画の下に実施計画を作成します。3年間の計画を完成し、毎年ローリング方式で見直します。
議員 総合計画について、実現できる財政の根拠はあるのか。町の借金はどうなるのか。

企画財政課長 中期財政計画を策定し、基本構想及び基本計画を実現していきたくと考えています。福崎駅周辺整備、町営住宅の建て替え、学校の長寿命化計画などすべての事業を実施すると、地方債残高のピークは平成31年度で117億800万円となる予定です。

豆知識

ローリング方式とは？
現実と長期計画のずれを埋めるために、施策や事業について、見直しや修正を毎年定期的に行っていく方法

第5次総合計画の特徴は？
まちづくり委員会や住民アンケートの意見を反映させることを基本に作成
見やすく、探しやすい構成に配慮
5年後、10年後に評価しやすい計画づくりに



多目的公園整備工事の契約変更なぜ？

平成26年6月付で工事請負契約を締結した(仮称)多目的公園整備工事を事業量の増により1281万1240円増額し、変更後の契約金額を4億1888万1240円とする議案が提出されました。

議員 今回の契約変更では1281万1240円の増額変更となっている。変更内容は防球フェンスや安全保護カバーの取り付けとなっているが、当初に予定できなかったの

か。
まちづくり課長 当初の計画で計上していませんでした。
議員 契約変更は突発的なやむを得ない場合に限り、ならぬと考えるがどうか。
まちづくり課長 当初からきちっと全体を見越して入札をすべきだったと考えています。



完成間近のさるびあドーム

屋外体育施設の設置及び管理に関する条例を可決

今定例会では、屋外体育施設の設置及び管理に関する条例について、活発な議論が交わされました。

【議論のポイント】

営利が目的と認められるものは使用できないのはなぜか

第1グラウンドや第3グラウンドという名称では分かりにくいのではないかと町民が納得できるような料金体系を



主な質疑

議員 第1条に「防災、減災の施設として福崎町屋外体育施設を設置する」とあるが、具体的な役割は何か。

社会教育課長 災害が発生した時には、物資の中心所や避難所になる予定です。

議員 備品倉庫の計画はあるのか。

社会教育課長 備品倉庫

を設置する予定です。

副町長 防災、減災の施設という観点から、非常用電源の装置を設置します。

議員 スケートボード場の使用形態はどうなっているのか。

社会教育課長 利用料は無料で、利用者はヘルメット等の防具を着用してもらっています。

使用料の設定基準に **反対**

提出された条例案では第1グラウンドの使用料が第3グラウンドよりも高くなっている。新設される第3グラウンドは、雨や雪の日でも使用でき、利用者が多くなると見込まれる。屋根のないグラウンドよりも、新しい施設の料金の方が安いことについて疑問を感じる。第3グラウンドをきれいなまま維持・管理するためにも適正な料金体系を求める。



木村いづみ議員



(使用料)

区分	半日	1日	夜間
第1グラウンド	1060円	2120円	1060円
第2グラウンド	210円	410円	210円
第3グラウンド	1000円	2000円	1000円

使用形態、使用料について **賛成**

ドーム併用の第3グラウンドは気軽にスポーツやレクリエーションを楽しめる施設として待ち望まれている。使用形態並びに使用料は基本的に町民の方々が利用しやすいように設定しており、利用を通じて健康の確保に大いに寄与すると考える。

審議過程で議論が活発に交わされた使用制限の緩和については速やかに取り組んでいただきたい。



牛尾雅一議員

営利目的の使用制限について **反対**

現在建設中の多目的グラウンドは一部屋根があり、第1・第2グラウンドとは機能的な違いがある。スポーツ以外にも、文化的な野外コンサートや各種イベントにも使用できる。今のままでは、町内の企業が商業ベースでの使用ができない。エルデホールでは商業的使用も可能である。幅広く多くの人々が利用できることを求める。



宮内富夫議員

屋外体育施設の設置及び管理に関する条例に対する附帯決議を可決

今定例会に提案された福崎町屋外体育施設の設置及び管理に関する条例制定に対する附帯決議案が釜坂道弘議員から提出され、全員賛成で可決しました。

(附帯決議の要旨)

- 1 屋外体育施設第3グラウンドについては、設置目的以外にも、社会的貢献度の高い文化芸術振興・地域振興・産業振興などの最大限の利用を図るよう努めること
- 2 利用料金は、適正な使用料金体系とする
- 3 第1グラウンドや第3グラウンドという名称では特定が難しい。親しみのある分かりやすい名称を付けるように配慮すること
- 4 議会基本条例第20条の規定に基づき附帯決議の内容を尊重するとともに、町民からの意見も参考に本条例の必要な措置を講ずること

附帯決議とは

議決された議案に対して付けられるもので、条例などを制定する際の意見や希望などを表明する決議。法的拘束力を有しないが、町は議決を尊重する義務を負う。



釜坂道弘議員

田原小学校体育館建設に着手へ

一般会計は、歳入歳出それぞれ1億5010万円を追加して総額87億850万円としました。補正の主なものは26年の人事院勧告等による人件費、電算システム改修業務委託料、田原小学校体育館建設工事費などで、全員賛成により原案のとおり可決しました。

主な質疑

議員 田原小学校体育館の設計に際し、スポーツクラブや利用者等とどのような協議をされたのか

学校教育課長 町内の体育館の設計を基本とし、

田原小学校の要望をもとに設計しました。

議員 新しい体育館に柔道ができる場所の確保を求める。

学校教育課長 柔道の練習ができる環境を整えられないか検討します。

議員 職員の時外勤務手当700万円の増額補正が計上されている。この財源は。

総務課長 前年度繰越金を充当します。

議員 時間外勤務手当が

補正予算の主な内容

電算システム業務委託料	8680万円
臨時福祉給付金	460万円
子育て世帯臨時特例給付金	235万円
アルバイト保育士賃金	2340万円
保育士職員給	451万円
臨時保育士職員給	1286万円
特別支援学級改修工事(福崎小学校)	260万円
田原小学校体育館建設工事費(解体費)	4000万円
スポーツ公園修繕料	270万円
人件費の内人事院勧告による影響額	1700万円

(は減額補正です)

恒常的に増加している。職員の数が増えないのか。それとも事務量が少なくなっているのか。

総務課長 職員1人に対する事務量が増加しているものと分析しています。**議員** ただ単に手当が足りないからといって増額補正をせず、総務課として時間外勤務が増える要因を分析してほしい。**総務課長** 毎年人事ヒアリングを行っています。より適正な人事配置に努めます。



第458回(12月)定例会提出議案と審議結果

(町長提案分)

議案等番号	件名	審議結果
報告第19号	議会の委任による専決処分の報告(損害賠償の額を定め和解すること)	「報告」は質疑を行います、討論・採決はありません。
議案第66号	専決処分の承認(平成26年度福崎町一般会計補正予算(第3号))	賛成全員 承認
議案第67号	福崎町特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例及び福崎町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	賛成全員 可決
議案第68号	福崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	賛成全員 可決
議案第69号	福崎町国民健康保険条例の一部を改正する条例	賛成全員 可決
議案第70号	福崎町公衆便所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	賛成全員 可決
議案第71号	福崎町もちむぎのやかたの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	賛成全員 可決
議案第72号	福崎町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	賛成全員 可決
議案第73号	福崎町屋外体育施設の設置及び管理に関する条例の制定	賛成多数 可決
議案第74号	福崎町第5次総合計画基本構想及び基本計画	賛成全員 可決
議案第75号	平成26年度福崎町一般会計補正予算(第4号)	賛成全員 可決
議案第76号	平成26年度福崎町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	賛成全員 可決
議案第77号	平成26年度福崎町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	賛成全員 可決
議案第78号	平成26年度福崎町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	賛成全員 可決
議案第79号	平成26年度福崎町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	賛成全員 可決
議案第80号	平成26年度福崎町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	賛成全員 可決
議案第81号	平成26年度福崎町水道事業会計補正予算(第1号)	賛成全員 可決
議案第82号	平成26年度福崎町工業用水道事業会計補正予算(第1号)	賛成全員 可決
議案第83号	字区域の変更(西治地区)	賛成全員 可決
議案第84号	工事請負契約の変更(福崎工業団地下水道面整備工事(第1工区))	賛成全員 可決
議案第85号	工事請負契約の変更((仮称)福崎町多目的公園整備工事)	賛成全員 可決

(議員提案分)

動議	議案第73号 福崎町屋外体育施設の設置及び管理に関する条例制定に対する附帯決議	賛成	反対	結果
		10	3	賛成多数 可決

動議とは...議会の意思決定を求めて行われる議員の提案をいう。

各議員の本会議等における議案に対する 意思表示および出席状況	議席番号	氏名													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		宮内富夫	木村いづみ	牛尾雅一	城谷英之	富田昭市	北山孝彦	石野光市	前川裕量	松岡秀人	難波靖通	小林博	高井國年	釜坂道弘	志水正幸
採決の結果	福崎町屋外体育施設の設置及び管理に関する条例の制定	賛成 10	反対 3	×	×									×	-
出欠の状況	本会議1日目(12月5日)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
	本会議2日目(12月9日)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
	総務文教常任委員会(12月10日)	出	-	欠	-	出	-	出	出	-	-	-	-	出	出
	民生まちづくり常任委員会(12月11日)	-	出	-	出	-	出	-	-	出	出	出	出	-	出
	福崎駅周辺整備対策特別委員会(12月12日)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
	本会議3日目(12月17日)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
本会議4日目(12月19日)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	

注1 賛否が分かれた議案についてのみ掲載しています。その他の議案についてはすべて全員賛成で承認・可決されました。

注2 「出」は出席、「欠」は欠席です。

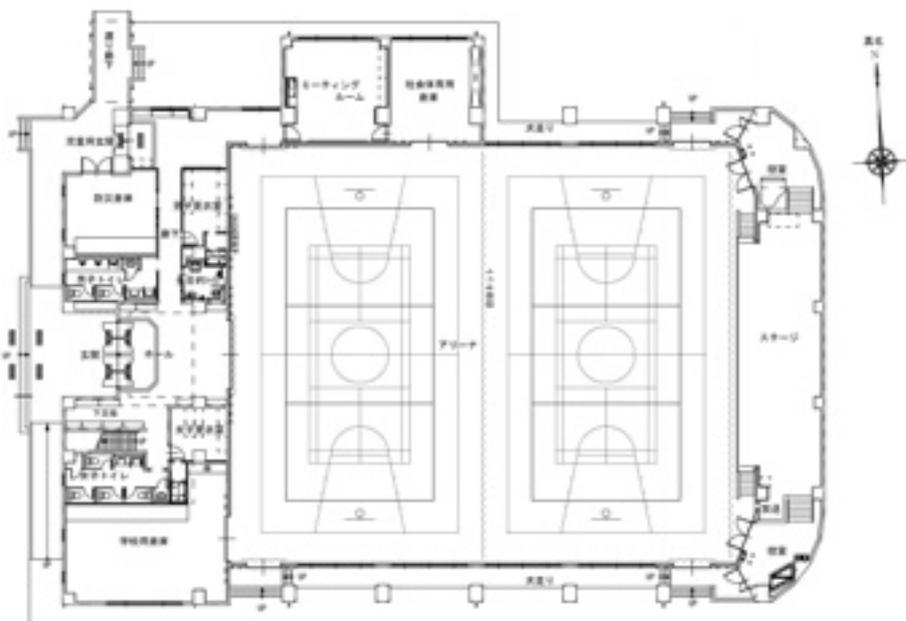
注3 志水議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。また、総務文教常任委員会以外の委員会には議長として出席します。

注4 委員会の出欠については所属する委員のみ表示しており、「-」の委員は出席の必要はありません。

田原小学校体育館実施設計決まる

田原小学校体育館は、平成21年度に実施した耐力度調査では規定の数値に達せず、耐力不足であることが確認されています。

このたび改築事業として田原小学校体育館を建て替えるとの報告を受けました。



- ・平成27年3月
田原小学校体育館建設工事着手
(既設体育館解体、撤去工事)
- ・平成28年3月
新体育館建設工事完了予定

行政視察報告

視察日 平成26年11月17日～18日
 視察先 愛知県春日井市 学校給食の食育推進について
 ICT（情報通信技術）を活用した授業の推進について
 奈良県生駒市 事務事業の見直しについて
 入札制度改革について

春日井市

市内4つの共同調理場により小学校38校と中学校15校へ給食を提供。調理や物資調達、配膳などは公益財団法人春日井市食育推進協会に委託されていました。主食として週平均米飯が3.5回、パン1回、麺類0.5回の配分とのことでした。

教育の情報化では、全小中学校と教育委員会が15年前からネットワークで結ばれ、教員の事務負担の軽減が図られています。教室での1人1台のタブレット活用も試行され、1人1人の理解度がリアルタイムで把握できたり、生徒が集中しやすいという効果もあがっているとのことでした。

生駒市

平成18年度から入札制度改革検討委員会を設置し抜本改革が取り組まれていました。

指名競争入札を縮小し制限付き一般競争入札を導入

現場説明会を廃止、指名業者名の事前公表廃止

最低制限価格の見直しを土木工事で実施

電子入札の実施

最低制限価格の事前公表

などが実施されていました。業者アンケートを行い、経営状況や品質改善の影響をたずねる取り組みもされていました。

委 委 委 委 委 副 委
 員 員 員 員 員 員 員 員
 宮 前 富 志 釜 石 牛
 内 川 田 水 坂 野 尾
 富 裕 昭 正 道 光 雅
 夫 量 市 幸 弘 市 一

豆知識
 ICTとは
 情報処理及び情報通信に
 関連する諸分野における技
 術・産業・設備などの総称

第6期介護保険事業計画を策定中

この計画は、平成27年度を初年度として、平成29年度を目標とする3年間を計画期間とするとの報告を受けました。

主な改正点

被保険者の負担率が変わります

第1号被保険者(65歳以上) 21% 22%へ
第2号被保険者(40歳から64歳) 29% 28%へ

利用者自己負担割合が引き上げになります

現在の利用者自己負担割合は、所得水準にかかわらず原則1割ですが、27年8月から一定以上の所得がある人は2割に引き上げられます。

介護予防給付が市町村事業へ移行されます

平成29年4月から介護の必要度が低い要支援1・2向けの訪問介護及び通所介護は、介護保険サービス事業から地域の実情に応じた取り組みができる地域支援事業へ移行されます。

特別養護老人ホームの入所要件を原則、要介護3以上に限定します

平成27年4月以降に新たに入所される方は、要介護3以上の方に限定されます。(すでに入所されている方は除きます)

福崎工業団地下水道面整備工事が進んでいます

平成26年11月14日現在の進捗率は約30%であり、順調に工事が進んでいるとの報告を受けました。



請負業者	(株)ハマダ
着工	平成26年6月14日
完成(予定)	平成27年3月31日
契約金額	1億7139万6000円

契約金額は1839万5640円を増額変更し、1億8979万1640円になりました。

行政視察報告



視察日 平成26年10月20日～21日
視察地 高知県四万十町 観光振興と地域おこし
高知県ゆすはら梶原町 自然エネルギー100%をめざすまちづくり

四万十町

「人とものが動き輝いている地域づくり」を基本理念とし、地域の環境と資源の多面的な活用が図られていました。地域ブランドイメージの向上による企業誘致、地域資源を活用した体験型観光及び観光資源のネットワーク化、地域に根ざしたコミュニティビジネスが展開されていることが特徴的でした。

ゆすはら梶原町

平成21年には国の環境モデル都市に認定され、「エネルギー自給率100%」を目指して、風力発電をはじめ、家庭太陽光発電、小水力発電など様々な取り組みが行われていました。

委 委 委 委 委 副 委
員 員 員 員 員 員 員 長
松 難 高 木 北 城 小
岡 波 井 村 山 谷 林
秀 靖 國 木 孝 英
人 通 年 み づ 彦 之 博

福崎駅周辺整備対策特別委員会

11月14日・12月12日に委員会を開催し、福崎駅周辺整備室から次のような報告がありました。

用地測量・物件調査がほぼ完了しました

事業対象の物件を5工区に分けて調査していたが、11月末現在では4工区の業務が完了したと報告がありました。残る調査業務については12月25日に完了するとのことでした。

関係機関との協議が進んでいます

事業推進に必要な予算を確保するために、兵庫県選出の参議院議員に要望書を提出しました。また、姫路土木事務所用地課、兵庫県土地開発公社及び兵庫県道路街路課とも個別に協議を進め、事業の円滑な推進に努めています。

今後の事業予定

用地単価を決定	11月中旬
個別交渉開始	12月

委員会での質疑

- 委員** 土地の権利者は何人か。
- 技監** 土地建物所有者63人、借地人5人、借家人15人となり、権利者は83人です。
- 委員** 駅前駐車場を30台と想定されているがこれで足りるのか。
- 技監** 現状の駅前駐車場と同数を想定しています。その他民間の駐車場等と連携を図っていきたいと考えています。また、雨の日の駅周辺は送迎の車で混雑しています。事業を進める中で状況を見ながら検討を重ねていきます。
- 委員** 平成27年度の国予算の見通しは。
- 技監** 夏の概算要求の段階では10億円を要望しています。

議員研究会

11月7日、新温泉町・夢ホールにおいて、兵庫県町議会議長会による議員研究会が開催され、県内12町から議会議員や議会事務局職員が参加しました。読売テレビ放送解説委員の高岡達之氏をお迎えし、「ニュースの裏側から～‘キーワード’で読むこれからの政治・経済」と題して、ご講演をいただきました。



議会開会の予定

- 2月
18日(水) 臨時議会
- 3月
6日(金) 本会議(議案上程)
11日(水) 本会議(質疑)
12日(木) 予算審査特別委員会
13日(金) 予算審査特別委員会
16日(月) 予算審査特別委員会
17日(火) 総務文教常任委員会
18日(水) 民生まちづくり常任委員会
19日(木) 福崎駅周辺整備対策特別委員会
25日(水) 本会議(一般質問)
26日(木) 本会議(一般質問)
27日(金) 本会議(討論・採決)

この日程については予定であり、変更となる場合があります。

ここが聞きたい

一般質問

5人の議員が町政を問う!

「一般質問」は、公の場である議会で、議案に関係なく町長の考え方や町政をただす大切な場です。

防犯灯のLED化の促進を

各自治会にも区長会等を通じて推進します



石野光市

問 防犯灯のLED化は消費電力の面でも、長寿命化で省資源の面でも大いに普及が図られるべきだ。町設置分、自治会設置分ともLED灯具の価格も蛍光灯と大差がなくなってきたと聞く。

LED化すれば町・自治会の財政に寄与することは明らかで、当町として積極的、計画的に切り替えを推進すべきでないか。

企画財政課長 防犯用屋

外蛍光灯は製造中止のものが多くなりLED化が進んでいます。電気料金は定額で蛍光灯は月額300円、LEDは約半分

です。25年度11集落で20灯の器具交換がありましたが、内半分はLED化されました。

問 町として自治会設置分も含めてLED化を推進する立場で自治会にも呼びかけるべきではないか。

企画財政課長 区長会等の機会をとらえて推奨したいと考えます。

問 商工業振興条例の検討が行われている。実態に即した施策の検討、立案、実施と効果の検証という循環が望まれる。個

人経営を含めた中小企業の全体像をデータベース化してはどうか。

地域振興課長 商工会に会員以外のデータ等があるのか確認したところ、県商工会連合会がNNTTから情報提供を受け、既に各商工会にデータを提供されており、加入促進をはかると聞きました。

問 28年度に町は町制施行60周年を迎えるが準備は。

総務課長 住民参加で検討を進めようと思えます。



防犯灯のLED化で省エネを

田原小体育館建て替え中の対応策は

支障がないよう準備を進めています



木村 いづみ

田原小の卒業式、入学式
その他行事、田原スポー
ツクラブの活動、子ども
会のバレーボールの練習
や大会はどうなるのか。

学校教育課長 卒業式、

入学式については、文化
センターでの開催の方向
で検討を進めています。

田原スポーツクラブは、
福崎東中、八千種小、第
2体育館の利用を検討し

ています。子ども会は、
PTAと協議しながら、
第2体育館を候補として
検討を進めていきます。

問 田原小新体育館のミ
ーティングルームのキッ
チンの設計は、用務員や
女性職員の声は反映され
ているのか。

学校教育課長 八千種小
の意見を聞きながら、進
めていきます。

問 今年も想定外の自然
災害が多く発生しており
豪雨による土砂災害、大
雪による集落孤立など、
全国各地で甚大な被害が
起き、避難所として多く
の体育館が使用されてい
る。田原小体育館は、福
井原発事故時の一時避難
所になっているが、体育
館建て替え中の対応策は
あるのか。また、県や福
井県に連絡してあるのか。
住民生活課長 工事期間
中は八千種小体育館を一
時避難所として考えてい
ます。避難施設の変更が
決定次第、県と福井県小
浜市に通知します。

問 体育館建て替え中、



建て替えられる田原小体育館

東部工業団地の拡張を

民間開発の支援・誘導を図っていきます



牛尾 雅一

制度には馴染みにくいの
で、県条例の「特別指定
区域」制度をさらに活用
し分家住宅やUターンを
進める必要があります。

問 今回福崎防犯協会が
神崎郡3町で10箇所に防
犯カメラを設置された。

自治会等が申請すると県
補助は8万円あるが、町
としても補助すべきでは
ないか。

企画財政課長 自治会公
共施設補助のその他整備
事業、補助率20%を活用

できるように検討を進めま
す。

問 防犯灯の球切れは地
域の方がいち早く発見さ
れるので、スムーズな連
絡ができる仕組みを構築
して、地域の方に広報す
べきでは。

住民生活課長 地域の多
くの方に見ていただくの
が一番早い方法です。

発見された方は、役場
住民生活課まで近くの目
標物等をご連絡ください。

問 東部工業団地は完売
となっている。第5次総
合計画の基本構想で工業
団地の拡充を視野に入れ
良好な工業団地の充実に
努めるとあるが。

まちづくり課長 工業団
地の規模拡大については、
民間開発の支援・誘導を
図っていきます。

問 市街化調整区域の高
岡・大貫・八千種など多
くの地域は人口減少が続
いている。地方創生を国
が進める中、特区制度を
活用し規制の枠を外し住
宅を立てやすくし、定住
人口を増やす取り組みを
研究すべきと考えるが。

企画財政課長 国の特
区



拡張が求められる東部工業団地

くれさかクリーンセンターの今後は

5年間は現施設を継続、費用負担は協議中



小林 博 小

業を進めています。

上下水道課長 直谷から

の雨水排水幹線計画の代替計画を研究しています。

問 役場南交差点の改良はいつになるか。

まちづくり課長 三木

栗線は大貫・西谷の道路整備に続き交差点改良を要望します。

問 第5次総合計画は現人口を維持するとして

いる。小学校区毎に具体化するためには調整区域の規制緩和、市街化区域の道路整備等が必要では

ないか。

上下水道課長 大型の投資を行っています。住民負担増とならないよう努めます。

問 七種山周辺の総合的な整備計画は。トイレの整備は緊急課題だ。

地域振興課長 具体的な計画は持っていません。トイレは予算化に向け研究しています。

上下水道などの財政計画は。

企画財政課長 道路整備等は自治会からの要望等により検討します。

上下水道課長 大型の投資を行っています。住民負担増とならないよう努めます。

問 七種山周辺の総合的な整備計画は。トイレの整備は緊急課題だ。

地域振興課長 具体的な計画は持っていません。トイレは予算化に向け研究しています。

問 平成27年4月から始まる「子ども子育て新制度」は、すべての子育て家庭への支援を行うことにより、一人ひとりの子どもの健やかな成長を支援するための重要な施策だ。現在、保育所等に対する財政措置として保育所は厚労省管轄の保育所委託料運営費が支払われ、幼稚園は文部科学省の私学助成費または幼稚園奨励費が支払われているが、財政基盤となる運営費はどのようになるのか。

学校教育課長 認定こども園等の施設運営費については国が定める基準から利用者負担額を除いた

施設給付費を給付する制度となっていて、国・県の補助を蔵入に充てます。

問 平成27年4月には高岡幼稚園が完成予定であり、町内の各小学校区に幼児園が完成する。児童福祉法の改正で新たな「認定こども園」制度の下、乳幼児の教育や保育、それに地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を進めていく計画だが、関係機関等との協議をどのように進めているか。また、問題点はないか。

学校教育課長 新制度においては就学前教育が加わるので、協議を進め体制を整えています。

問 国が示す階層区分では、住民税所得割課税額に大きな差額があるのに利用者負担額が同じなのは問題があるのでは。

学校教育課長 国では分

けていますが福岡町では同じ負担にしています。

認定こども園の体制は

協議をすすめて整えています



市 昭 富 田

施設給付費を給付する制度となっていて、国・県の補助を蔵入に充てます。

問 平成27年4月には高岡幼稚園が完成予定であり、町内の各小学校区に幼児園が完成する。児童福祉法の改正で新たな「認定こども園」制度の下、乳幼児の教育や保育、それに地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を進めていく計画だが、関係機関等との協議をどのように進めているか。また、問題点はないか。

学校教育課長 新制度においては就学前教育が加わるので、協議を進め体制を整えています。

問 国が示す階層区分では、住民税所得割課税額に大きな差額があるのに利用者負担額が同じなのは問題があるのでは。

学校教育課長 国では分

けていますが福岡町では同じ負担にしています。

問 平成27年4月から始まる「子ども子育て新制度」は、すべての子育て家庭への支援を行うことにより、一人ひとりの子どもの健やかな成長を支援するための重要な施策だ。現在、保育所等に対する財政措置として保育所は厚労省管轄の保育所委託料運営費が支払われ、幼稚園は文部科学省の私学助成費または幼稚園奨励費が支払われているが、財政基盤となる運営費はどのようになるのか。

学校教育課長 認定こども園等の施設運営費については国が定める基準から利用者負担額を除いた

施設給付費を給付する制度となっていて、国・県の補助を蔵入に充てます。

問 平成27年4月には高岡幼稚園が完成予定であり、町内の各小学校区に幼児園が完成する。児童福祉法の改正で新たな「認定こども園」制度の下、乳幼児の教育や保育、それに地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を進めていく計画だが、関係機関等との協議をどのように進めているか。また、問題点はないか。

学校教育課長 新制度においては就学前教育が加わるので、協議を進め体制を整えています。

問 国が示す階層区分では、住民税所得割課税額に大きな差額があるのに利用者負担額が同じなのは問題があるのでは。

学校教育課長 国では分

けていますが福岡町では同じ負担にしています。

問 平成27年4月から始まる「子ども子育て新制度」は、すべての子育て家庭への支援を行うことにより、一人ひとりの子どもの健やかな成長を支援するための重要な施策だ。現在、保育所等に対する財政措置として保育所は厚労省管轄の保育所委託料運営費が支払われ、幼稚園は文部科学省の私学助成費または幼稚園奨励費が支払われているが、財政基盤となる運営費はどのようになるのか。

学校教育課長 認定こども園等の施設運営費については国が定める基準から利用者負担額を除いた

問 空き家対策で 条例を制定の時期は。 建物撤去後の固定資産税は。 まちづくり課長 27年度中に制定したいと考えます。

税務課長 特別措置法が制定されたので、政令公布を受け対応します。

問 「くれさか」の今後について姫路市との協議状況はどうか。

副町長 現施設を5年間使います。負担割合については、協議を継続しています。

問 水害対策事業の進捗状況は。

まちづくり課長 計画通り、福田・高橋などの事

業を進めています。

上下水道課長 直谷からの雨水排水幹線計画の代替計画を研究しています。

問 役場南交差点の改良はいつになるか。

まちづくり課長 三木栗線は大貫・西谷の道路整備に続き交差点改良を要望します。



高度浄水処理施設建設が進む福田水源

問 平成27年4月から始まる「子ども子育て新制度」は、すべての子育て家庭への支援を行うことにより、一人ひとりの子どもの健やかな成長を支援するための重要な施策だ。現在、保育所等に対する財政措置として保育所は厚労省管轄の保育所委託料運営費が支払われ、幼稚園は文部科学省の私学助成費または幼稚園奨励費が支払われているが、財政基盤となる運営費はどのようになるのか。

学校教育課長 認定こども園等の施設運営費については国が定める基準から利用者負担額を除いた

施設給付費を給付する制度となっていて、国・県の補助を蔵入に充てます。

問 平成27年4月には高岡幼稚園が完成予定であり、町内の各小学校区に幼児園が完成する。児童福祉法の改正で新たな「認定こども園」制度の下、乳幼児の教育や保育、それに地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を進めていく計画だが、関係機関等との協議をどのように進めているか。また、問題点はないか。

学校教育課長 新制度においては就学前教育が加わるので、協議を進め体制を整えています。

問 国が示す階層区分では、住民税所得割課税額に大きな差額があるのに利用者負担額が同じなのは問題があるのでは。

学校教育課長 国では分

けていますが福岡町では同じ負担にしています。



工事中の高岡幼稚園（平成27年1月11日撮影）

『議会報告会及び意見交換会』を開催しました

福崎町議会初の「議会報告会及び意見交換会」を開催しました。2日間で67人の参加があり、議会報告会では、議会の活動状況や議会における審議状況を報告しました。また、意見交換会では参加者と議員が町政の課題について、直接意見交換を行いました。

皆さまからいただいたご意見・ご提言については右記のとおり、町長に通知しました。



11月22日(土) 福崎東中学校

11月30日(日) 福崎西中学校

【主なご意見、ご提言等】

町内に、安定して長く雇用してもらえる環境をつくってほしい。

福崎駅周辺整備は、是非実現させてほしい。

県道三木穴栗線では、朝夕の交通渋滞がひどくなっている。交通渋滞の解消を図るための道路整備をしてほしい。

福田大歳神社前は、大雨の際に道路に水が溢れる状況である。直谷池の水位をいつも満水にするのではなく低水位に保つような対策が必要ではないか。

小滝林道の遊歩道とトイレの整備をしてほしい。

上記の ~ のご意見について、町長から項目別に回答がありましたのでご紹介します。

福崎町は3つの工業団地（福崎工業団地、福崎企業団地、福崎町東部工業団地）があり、人口2万人弱の町としては働く場所が整備されていると考えています。しかしながら、安定した雇用の確保は全国的な課題となっていますので、ハローワーク等と連携しながら雇用の場の提供を図っていきます。

福崎駅周辺整備については、平成26年度から、国の認可を受け事業を進めています。用地買収や物件補償など皆様の理解を得ながら進めていきます。

道路整備については、関係機関と協議しながら、兵庫県へ要望します。

池の水位については、地元区長に要望します。

小滝林道の遊歩道については一部が崩落し通行止めになっていましたが、復旧工事が完了し通行可能となっています。

トイレは作門寺山門前駐車場のトイレを建て替える計画を進めています。



今後、町長からの回答のとおり事業が進んでいくよう、議会としても調査・確認を行っていきます。

表紙の写真

1月12日に神積寺で追儺(鬼追式)が行われました。

写真は田中信政様(駅前)からご提供いただきました。ありがとうございました。

昨年(牛尾雅一)は日本全国において多くの自然災害が発生しました。今年(牛尾雅一)は平穏な年であればと願っています。

今春には待望の多目的公園、高岡幼稚園、長野橋歩道橋が完成します。さらに住みよいまちづくりが進むことを願っています。

編集後記

議会広報常任委員会
委員長 難波靖通
副委員長 石野光市
委員 牛尾雅一
委員 北山孝彦
委員 木村いづみ
委員 松岡秀人

ふくさき議会だより第133号
平成27年2月5日発行

発行/兵庫県福崎町議会
編集/議会広報常任委員会
印刷/中井総合印刷株式会社

福崎町議会へのお問い合わせ、ご意見ご要望は下記へ

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1

TEL(0790)22-0560 FAX(0790)22-2342

メールアドレス: gikai@town.fukusaki.hyogo.jp/

ホームページ: http://www.gikai.town.fukusaki.hyogo.jp

福崎町議会 で検索できます。

この広報誌は再生紙を使っています。